

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実施結果

No	事業名	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	交付金充当 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	備考	計測 有無	指標分類 ①	実績値 ①	単位 ①	指標分類 ②	実績値 ②	単位 ②	指標分類 ③	実績値 ③	単位 ③	効果	具体的な理由
1	休校サポート給付金給付事業	こども未来課	①②学校の臨時休業等に伴い、ストレスを感じることも多くなっており、家庭での明るく元気な生活に役立てもらうため、小中学校に通う児童生徒の家庭を支援 ③10千円×2,200世帯、郵送費555千円 ④小中学校に通う児童生徒の保護者	21,935,000	21,935,000	R2.5.13	R2.9.10	完了												
2	休業協力金給付事業	商工観光課	①②④県の休業協力に応じた町内事業所に休業協力金を給付 ③4/21から休業に応じた事業所 100千円×120事業所 5/2から休業に応じた事業所 50千円×160事業所	12,550,000	12,550,000	R2.4.21	R2.9.18	完了	有り	助成金給付件数	134	件	助成金給付総額	12,550	千円				1.非常に効果的であった	感染拡大防止のために休業した飲食店等の事業継続に役立った。
3	中小企業融資制度事業	商工観光課	①新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業の業務継続を図る ②利子補給金及び信用保証料補助金 ③イ 利子補給金 7,400千円+29,680千円(後年度負担分) ロ 信用保証料補助金 28,820千円 ※後年度利息 借入額700,000千円×1.6%で積算 R3:10,360千円、R4:9,240千円、R5:8,120千円 R6:1,960千円 ④資金繰りに支障をきたしている中小企業者の経営安定	43,003,129	40,338,000	R2.4.1	R3.3.25	完了												
4	避難所安全安心確保事業	総務課	①頻発する自然災害に備え、避難所の衛生環境を保ち、各避難所の状況を災害対策本部がつぶさに確認出来るよう通信環境を確立する。 ②避難所における消毒液等の消耗品や3密回避・熱中症対策・寒さ対策に必要な費用 ③避難所におけるマスク・消毒液 900千円 パーテーション板 500枚×1千円 非接触型体温計 20個×9千円 個室テント 500張×11千円 簡易ベッド 500床×10千円 発電機 15機×151千円 避難所用通信タブレット 11台×70千円 通信機器 35台×15千円 ストーブ 15台×22千円 幼児用テント 5張×132千円 その他消耗品 3,890千円 ※その他財源 企業からの寄附金500千円 ④-	17,868,433	17,368,000	R2.6.1	R3.10.29	完了											2.効果的であった	コロナ禍にあっても充実した感染対応された避難所の開設が可能となった。
5	公共施設安心安全確保事業	総務課	①庁舎を始めとする公的空間の感染リスクを削減 ②消毒液などの消耗品、消毒液生成器、サーマルカメラ ③マスク・消毒液等 4施設×270千円 飛沫防衛衝立 20台×3千円 飛沫防衛衝立 100台×2千円 飛沫防衛衝立 30台×8千円 飛沫防衛衝立固定器具 9千円 電解水生成器 1台×440千円 サーマルカメラ 4台×152千円 サーマルカメラ 7台×91千円 バス用空気清浄機 2基×367千円 空気清浄機 30台×24千円 議場アクリル板 1台×42千円 バッテリータンク 1台×800千円 ※その他財源 町村会からの助成金1,000千円 ④-	5,390,771	4,390,000	R2.4.1	R3.3.26	完了	有り	支援施設数	4	施設	マスク購入数	2,160	枚	消毒液購入数	41	個	1.非常に効果的であった	各種コロナ対策消耗品等を適切な場所に設置することで、職員、施設利用者の感染拡大の防止に寄与した。
6	教育施設安心安全確保事業	学校教育課	①小中学校における感染リスクを削減 ②感染リスクを削減するための消耗品等 ③教育施設におけるマスク・消毒液等 642千円 扇風機 140台×5.8千円 水栓レバーハンドル 2,145個×1,830個 施設の消毒費用 880千円 ④-	4,772,108	4,272,000	R2.6.1	R3.3.26	完了												
7	ゆうがおネットラーニング推進事業	学校教育課	①②④ - ③ビデオカメラ購入費 15台×31千円、リモート学習環境整備費用 2,000千円	2,458,500	2,458,000	R2.5.8	R3.2.15	完了	有り	支援学校数	10	校	端末数	15	台				1.非常に効果的であった	学校臨時休業時も遠隔教育にて学びを継続することができたため。
8	小中学校給食委託事業	学校教育課	①② - ③体制維持に係る費用 4月分 10,240千円、5月分 10,240千円 ④給食調理業者	20,479,800	20,479,000	R2.4.1	R2.5.31	完了												
9	外国語指導助手配置事業	学校教育課	①長く当町の英語教育に携わっているALTの帰国・雇い止めを 방지、休校解除後も継続した英語教育を実施 ②③体制維持に係る費用 4月分 2,023千円、5月分 2,023千円 ④ALT派遣業者	4,046,174	3,935,000	R2.4.1	R2.5.31	完了												
10	小中学校管理事務費	学校教育課	①各学校の担任が3日に1度の頻度で児童生徒の保護者に電話をして、学習状況やストレスをチェックし、健全な心身の成長を促す ②③携帯電話代 10台×3月×11.3千円 ④-	202,724	202,000	R2.4.1	R2.6.30	完了												

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実施結果

No	事業名	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	交付金充当 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	備考	計測 有無	指標分類 ①	実績値 ①	単位 ①	指標分類 ②	実績値 ②	単位 ②	指標分類 ③	実績値 ③	単位 ③	効果	具体的な理由
11	新生児ウェルカム臨時応援金給付事業	こども未来課	①②様々な感染リスク対策をしながら子育てする家庭を支援 ③対象期間に出生した子ども×10万円 ④R2.4.1～R3.3.31までに生まれた子どもを持つ親	20,900,000	20,900,000	R2.4.1	R3.3.31	完了												
12	医療・介護従事者応援事業	健康福祉課	①感染リスクの不安を抱えながら最前線で働く方々を労い、継続した感染拡大防止を支援 ②医療・介護従事者を応援するため、食事券を配布 ③町内医療機関・介護事業所 360冊×10千円 大学病院 1カ所 100冊×10千円 印刷製本費(ポスター・食事券) 306千円 ④ -	4,275,470	4,275,000	R2.6.10	R2.12.23	完了												
13	ひとり親家庭食事サポート事業	こども未来課	①②学校臨時休業や保育園登園自粛により負担増となった一人親家庭等と売上げ減少等の影響を受けた飲食店を支援 ③1万円分の食事券×300人 印刷製本費(ポスター・食事券) 253千円 ④児童扶養手当支給対象者	2,324,230	2,324,000	R2.6.10	R2.12.23	完了												
14	フレッシュ食材で元気アップ事業	健康福祉課	①収入の減少等により生活が困窮している家庭を支援 ②食材を受け取れる引換券 ③200世帯×10千円 ④ -	1,004,000	1,004,000	R2.6.10	R3.1.31	完了												
15	テレワーク対応情報機器整備事業	総合政策課	①テレワーク・WEB会議の推進 ②PC及びキャリングケース等の消耗品、職員間のチャットツール ③PC10台×120千円、キャリングケース10個×3千円 USBメモリ2個×2千円、カードリーダー1個×3千円 HDMIケーブル1個×3千円、HDD1個×8千円 チャットツール導入費用 7,722千円 ④ -	8,905,020	8,905,000	R2.6.1	R3.3.31	完了												
16	奨学生応援給付金事業	健康福祉課	①②奨学生の家庭を支援し、学業維持を応援 ③奨学生×50千円 ④町の奨学金を受け取っている高校生の保護者	1,950,000	1,950,000	R2.6.1	R3.3.31	完了												
17	各種助成金相談事業	商工観光課	①② - ③派遣費用:社会労務士 2,077千円、中小企業診断士2,426千円 ④ -	3,950,100	3,950,000	R2.6.1	R3.1.18	完了	有り	新規窓口の設置件数	1	件							1.非常に効果的であった	申請手続きの分からない事業者の支援に役立った。
18	デマンドタクシー“みぶまる”運営事業	総合政策課	①運営を委託してるデマンドタクシーの安心安全を確保 ②消毒液やマスクの購入で増額となる委託費用及び利用者・オペレーターの負担を軽減するWEB予約が可能なシステムの導入費用 ③消毒液等購入のための増額分 月10千円×12月×2エリア 予約受付システム導入費用 1,001千円 予約受付システム利用料 2,500千円 予約受付システム用PC 2台×115千円 ④デマンドタクシー受託業者	3,912,944	3,912,000	R2.7.22	R3.3.31	完了												
19	ウィズ・コロナ安全安心対策事業	商工観光課	①町内事業所における安心安全を確保 ②事業所の対策費用の一部を補助 ③200千円×96件、100千円×27件、50千円×42件、30千円×50件 事務費(全体費用の5%) ④商工会	20,419,226	20,419,000	R2.7.22	R3.2.16	完了												
20	おもちゃ博物館維持管理事業	商工観光課	①コロナ禍におけるおもちゃ博物館の安全な運営 ②感染症対策並びに指定管理者が持続可能な環境整備に必要な費用 ③感染症対策補助 消毒液・サーマルカメラ等 2,754千円 事業者協力金 4/21～5/6 県休業要請期間 16日×573千円 5/7～7/14 町休業依頼期間 69日×194千円 1/15～2/7 県休業依頼期間 24日×194千円 来館者人数制限町要請分 8ヶ月×1,500千円 ④指定管理者	41,964,000	41,964,000	R2.4.21	R3.3.19	完了												
21	みぶハイウェーパーク改修工事	商工観光課	①不特定多数の人が集まるみぶハイウェーパークの物販施設等の換気設備を増設 ②感染症拡大を防止するための換気設備増設工事費用 ③換気設備工事 351千円 網戸設置工事304千円 ④ -	450,406	450,000	R2.7.22	R2.10.20	完了												

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実施結果

No	事業名	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	交付金充当 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	備考	計測 有無	指標分類 ①	実績値 ①	単位 ①	指標分類 ②	実績値 ②	単位 ②	指標分類 ③	実績値 ③	単位 ③	効果	具体的な理由
22	オンライン会議 環境整備事業	総合政策課	①増加しているオンライン会議を各課で円滑に実施するための環境整備 ②PC、ディスプレイ、ヘッドセット、プロジェクタ、アプリケーション費用等 ③ノートPC 16台×113千円 プロジェクター 2台×134千円 スクリーン 2台×28千円 ヘッドセット 16台×3千円 アプリケーション費用 20千円 その他消耗品・備品 193千円 ④-	2,258,069	2,258,000	R2.9.3	R3.1.8	完了												
23	-							廃止												
24	感染対策医療提供体制構築事業	健康福祉課	①地域医療の中核である特定機能病院における感染リスクを低減 ②対象者が整備する感染症予防対策費用の一部 ③口腔外科における感染症対策設備費用 粒径0.3μm以上の粉塵を99.97%以上の捕集することが可能な歯科用吸引装置□9,000千円 ④獨協医科大学病院	29,000,000	29,000,000	R2.9.3	R3.2.4	完了												
25	インフルエンザ 予防接種臨時推進事業	こども未来課	①季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時期蔓延を未然に防ぎ、医療体制の崩壊を未然に防ぐ ②インフルエンザ予防接種費用の一部 ③予防接種費用 13~64歳 1千円×11,782人 0歳・2~12歳 2千円×1,862人×2回 ※その他財源 三役給与・議員報酬減額分 3,808千円 ④医療機関又は予防接種対象者	13,322,770	9,514,000	R2.9.3	R3.3.31	完了												
26	トリップサポート 事業	商工観光課	①大きな打撃を受けている旅行等事業者が持続可能な環境整備 ②対象事業者を利用した者への特典及び事業者が新しい企画(バスを使わない旅行企画の開発・広報など)を開発するために必要な費用の一部 ③利用者特典商品券 7,000千円、 印刷製本費・手数料 600千円 新企画開発補助 250千円×10事業者×4/5 ④商工会を通じて旅行等事業者	6,344,345	6,344,000	R2.9.3	R3.3.31	完了												
27	安塚駅西自転車 等駐車場改修等 工事	都市計画課	①医療関係従事者に向けたイルミネーション常設による応援・激励 ②獨協医科大学病院関係者が乗降する安塚駅の広場改修費用 ③駅前広場電源引込工事 443千円 ④-	440,000	440,000	R2.9.3	R2.11.27	完了												
28	修学旅行等感染 症対策支援事業	学校教育課	①コロナ禍における修学旅行・校外学習等の保護者負担軽減 ②バス会社の感染症対策で増台となるバス代及びキャンセルが発生した場合のキャンセル費用負担 ③バス代 52台×80千円 キャンセル費用負担 10,175千円 ④小中学校	3,319,946	3,319,000	R2.9.3	R3.3.19	完了												
29	情報教育推進事 業(GIGAスクール に係る端末等 整備)	学校教育課	①GIGAスクール構想に係る児童生徒及び教員用の端末整備並びにオンライン事業の環境整備 ②整備費用のうち、国庫補助としない費用について充当 ③児童生徒用端末未整備分(3,141台×1/3)×45千円 児童生徒用端末上乗せ分 3,141台×7.5千円 教員用端末整備分 269台×53千円 フィルタリングソフト利用料 3,141台×1.4千円 " 初期設定 10校×50千円 ディスプレイアダプター式 165台×9千円 イヤホンマイク 3,141台×0.4千円 ヘッドセット 144台×4.4千円 ディスプレイ固定用消耗品 24千円 回線変更費用 10校×42千円 ④小中学校	92,316,794	92,258,000	R2.6.1	R3.3.29	完了	有り	環境整備 支援学校 数	10	校	整備端末 数	3,141	台	遠隔教育 実施学校 数	10	校	1.非常に効果的であった	・1人1台端末、オンライン授業用のイヤホン及びヘッドセット等の整備が進み、オンライン授業を円滑に行う基盤を整備できたため。
30	就学援助対象者 への通信費用補 助	学校教育課	①②リモート学習を円滑に実施するにあたり、就学援助者の通信費用を負担 ③通信費 8.14千円/月×129世帯×6ヶ月 送料 0.55千円/回×129世帯×2回 ※その他財源 要保護世帯利用者負担金 683千円 ④就学援助対象者	441,547	441,000	R2.9.3	R3.3.10	完了												
31	青少年活動推進 事業(オンライン 成人式の実施)	生涯学習課	①二十歳の集いを新しい生活様式で実施し、新しい門出を祝う ②オンラインによる二十歳の集いを実施するための委託費用 ③オンライン二十歳の集い支援業務委託 517千円 記念DVD作成用消耗品 23千円 ④-	539,616	539,000	R2.9.3	R3.3.2	完了												

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実施結果

No	事業名	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	交付金充当 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	備考	計測 有無	指標分類 ①	実績値 ①	単位 ①	指標分類 ②	実績値 ②	単位 ②	指標分類 ③	実績値 ③	単位 ③	効果	具体的な理由	
32	社会教育施設安心安全確保事業	生涯学習課	①公民館などの社会教育施設における感染リスクを削減 ②消毒液などの消耗品、扇風機、サーマルカメラ、加湿器、パーテーション、布団乾燥機 ③マスク・消毒液 509千円 サーマルカメラ 1台×328千円、6台×127千円 扇風機 12台×6.5千円、15台×7.3千円 11台×18千円 加湿器 13台×20千円 消毒液用スタンド 23台×20千円 パーテーション 12台×42千円、4台×8千円、 3台×3千円、258台×1.5千円 布団乾燥機 2台×18千円、圧縮袋 80袋×1.2千円 ④-	3,739,113	3,739,000	R2.9.3	R3.3.23	完了	有り	支援施設数	7	施設	体温計購入数	7	個	パーテーション購入数	277	個	2.効果的であった	各施設での検温の徹底、飛沫防止のパーテーションの設置により、利用者への感染防止意識を高めることができた。	
33	歴史民俗資料館情報発信事業	生涯学習課	①オンライン授業等で活用できる町歴史民俗資料館のコンテンツを作成 ②WEBコンテンツを作成する費用 ③歴史民俗資料館WEBコンテンツ作成業務委託費 1,456千円 ④-	1,455,300	1,455,000	R2.9.3	R3.3.25	完了													
34	文化財保護管理事業	生涯学習課	①古墳の環境維持のため、複数の職員が直営で草刈りを行っているが、リモートで操作・確認が可能な全自動無人草刈り機を導入することで、感染症リスクを軽減 ②全自動無人草刈り機設置費用 ③全自動無人草刈り機 495千円、発電機 71千円 ④-	565,400	565,000	R2.9.3	R3.3.31	完了													
35	保健体育施設安心安全確保事業	スポーツ振興課	①保健体育施設における感染リスクを削減し、避難所としての機能も強化 ②消毒液などの消耗品、扇風機、サーマルカメラ、網戸取付、投光器 ③消毒液 10個×3.3千円 非接触型体温計 3台×9千円 サーマルカメラ 2台×385千円 扇風機 6台×32千円 冷風機 7台×135千円 網戸取付費 254千円 投光器・発電機 6台×200千円 ④-	2,760,054	2,760,000	R2.9.3	R3.2.16	完了													
36	AI-OCR導入事業	総合政策課	①申請書類のデジタルデータ化を行うことで、対応時間を削減し、来庁者及び職員のリスクを軽減 ②AI-OCR導入に係る費用 ③AI-OCR導入委託料 10,000千円 ④-	4,160,640	4,160,000	R3.3.2	R4.3.18	完了											2.効果的であった	想定していた業務における事務量が相当量削減された。	
37	-							廃止													
38	コロナ禍における健康増進事業	スポーツ振興課	①自粛・ステイホームが健康悪化の要因とならないよう健康増進を図る ②イベントの開催及び健康アプリの開発費用 ③マラソンイベント開催費用 6,801千円 健康アプリ開発費用 7,997千円 健康アプリ保守運用費用 1,876千円 ※その他財源 県補助金 3,000千円 ④-	3,269,140	1,634,000	R2.10.29	R3.3.22	完了													
39	-							廃止													
40	統合型GIS導入事業	総合政策課	①非接触型の情報公開によるサービス向上や新型コロナウイルスに感染すると重症化しやすい高齢者などの避難行動要支援者への迅速・適切な対策などを講じるため、各分野における地図情報の一元化システムを構築し、行政のIT化促進 ②整備に関する委託料 ③データベース図作成 32,868千円 統合型GISシステム整備費 4,248千円 ④-	33,696,300	5,400,000	R2.4.23	R3.3.11	完了													
41	ウィズコロナいきいきシニア事業	健康福祉課	①コロナ禍による敬老のつどいなどのイベント中止や外出自粛等により引きこもりがちになっている高齢者を経済的に支援することで、外出を促し健康増進を図る ②③クオカード4,900枚×1,090円 印刷製本費 4,900枚×34.5円×1.1 郵送費 4,871枚×84円 ④77歳以上の高齢者	5,655,370	5,655,000	R2.11.30	R3.1.29	完了													
42	「お正月」を明るく元気に応援事業	学校教育課	①正月に欠かせない食料品を進呈し、コロナに負けず健やかに新年を迎えられるよう支援 ②おもちゃ等の食料品 ③贈答品154セット×1,500円、送料154件×1,060円、梱包作業費154件×100円、諸経費40,360円、消費税45,000円 ④就学援助対象者	489,500	489,000	R2.12.23	R2.12.28	完了													

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業実施結果

No	事業名	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	交付金充当 (円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	備考	計測 有無	指標分類 ①	実績値 ①	単位 ①	指標分類 ②	実績値 ②	単位 ②	指標分類 ③	実績値 ③	単位 ③	効果	具体的な理由
43	県内飲食店営業 自粛要請推進事 業(協力要請推 進枠地方負担 分)	商工観光課	①県の要請に応じ、一定期間休業・時短営業に協力した飲食店 に協力金を支給し、会食等による感染拡大の防止を図る。 ②休業・時短営業への協力金 ③1/15～2/7 24日間 1事業者につき1日あたり60千円を支給 200事業者×60千円×24日=288,000千円 うち地方負担分となる20%の町負担分1/6の9,600千円に充当 2/8～2/21 14日間 1事業者につき1日あたり40千円を支給 200事業者×40千円×14日=112,000千円 うち地方負担分となる20%の町負担分1/4の5,600千円に充当 ④要請に応じる飲食店	9,188,000	9,188,000	R3.1.29	R3.10.20	完了											1.非常に効果的であった	休業や時間短縮で経営困難になっている 飲食店の支援に役立った。
44	公共施設・講座 予約システム導 入事業	総合政策課	①公共施設・講座を予約する際に発生する密の回避と利用者・担 当者の負担を軽減 ②WEB予約が可能なシステム導入の導入費用 ③施設等予約システム導入費用 4,805千円 統合型プラットフォーム導入費用 2,195千円 ④-	6,320,380	4,399,000	R3.3.2	R4.3.31	完了											2.効果的であった	施設における対面を必要としない予約 が決済まで可能となった。
45	子ども・子育て支 援交付金	こども未来課	①学校が再開するまで、放課後児童クラブにおいて保育を実施 ②学童を開所するにあたって必要な人件費・維持管理費等 ③17単位分 11,104千円 ※その他財源 県交付金 3,701千円 ④各放課後児童クラブ	9,376,000	3,125,000	R2.4.1	R2.5.31	完了												
46	学校保健特別対 策事業費補助金 (感染症対策の ためのマスク等 購入支援事業)	学校教育課	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業) ①学校再開等にあたり集団感染のリスクを避け、幼児児童及び 生徒が安心して学ぶことができる体制の整備 ②保健衛生用品等の整備に必要な経費 ③児童生徒数3,089人×340円 ④-	1,050,000	525,000	R2.6.1	R3.2.12	完了	有り	支援施設 数	10	施設	マスク購入 数	1,500	枚	消毒液購 入数	57	個	1.非常に効果的であった	各学校へ消毒液を配付し、手指消毒や 教室の消毒を実施できるようになったた め。
47	学校保健特別対 策事業費補助金 (学校再開に伴う 感染症対策・学 習保障等に係る 支援事業)	学校教育課	(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①各学校が段階的な学校再開に際して、感染症対策等を徹底し ながら児童及び生徒の学習保障をするための新たな試みを実施 ②学校教育活動の再開を支援する経費 ③2,000千円×3校、1,500千円×2校、1,000千円×5校 ④-	13,751,873	6,873,000	R2.6.1	R3.3.16	完了	有り	支援施設 数	10	施設	体温計購 入数	132	個				1.非常に効果的であった	サーマルカメラや非接触型体温計の購 入により、感染拡大防止対策を取りな がら教育活動を実施できたため。
48	公立学校情報機 器整備費補助金	学校教育課	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ①②学校の臨時休業等の緊急時においても、学校と児童生徒と のやりとりが円滑にできる環境整備のため、同時双方向で教師と 児童生徒とのやりとりを円滑に行うために、学校側で教師が使う カメラやマイクなど、遠隔学習に対応した設備を整備 ③遠隔授業用ビデオカメラ 10台×35千円 ④-	330,000	165,000	R2.6.1	R3.2.10	完了	有り	環境整備 支援学校 数	10	校	整備端末 数	10	台	遠隔教育 実施学校 数	10	校	1.非常に効果的であった	学校臨時休業時も遠隔教育にて学びを 継続することができたため。
49	公立学校情報機 器整備費補助金	学校教育課	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) ①急速に進められている「GIGAスクール構想」について、学校側 の人的体制は不十分であることから、学校におけるICT環境整備 の設計や使用マニュアルの作成などを行うICT技術者の学校へ の配置経費 ②③GIGAスクールサポーター 10校÷4×2名×2,300千円×1/2 ④-	5,550,600	2,775,000	R2.6.1	R3.3.31	完了												
50	学校臨時休業対 策費補助金	学校教育課	(学校給食費返還等事業) ①②学校で既に購入していた食材の保護者負担分を補填 ③パン・米飯・牛乳 2,166千円 ④給食搬入業者	2,165,118	541,000	R2.4.1	R2.7.10	完了												
51	疾病予防対策事 業費等補助金	健康福祉課	①感染拡大や重症化を防止するため、施設に入所する予定の高 齢者について、本人の希望によりPCR検査を実施 ②PCR検査に係る費用 ③20千円×50人 ④-	20,000	10,000	R2.11.30	R3.3.31	完了												
52	障害者総合支援 事業費補助金	健康福祉課	①特別支援学校等の臨時休業に伴い、放課後等デイサービスの 利用に係る増加した利用者負担分を軽減 ②軽減した利用者負担分 ③4月:5回 8千円、5月:10回 10千円 ※その他財源 県補助金 4千円 ④各施設	2,758	1,000	R2.4.1	R2.5.31	完了												